

まちの応援マガジン いなわしろ

広報 猪苗代

Feb.2014

2

No.640



祝 ソチ冬季 オリンピック & パラリンピック 出場



町役場での壮行会で花束を受け取り、激励を受ける鈴木選手(左)

町役場などで壮行会を開催

ロシアのソチで開催される冬季オリンピック男子モーグル代表に遠藤尚選手、女子モーグル代表に星野純子選手が決定。同じく冬季パラリンピック男子チェアスキー代表に鈴木猛史選手が決定しました。

本町ゆかりの3選手がオリンピック・パラリンピックの舞台に挑むということで、町中に応援ムードが高まっています。

1月23日には、町役場で遠藤尚、星野純子両選手の壮行会を開催。2月3日には、同じく町役場で鈴木猛史選手の壮行会を



町の壮行会で前後町長から激励金を受け取る星野選手(右)と遠藤選手(中央)

開きました。

壮行会では選手たちが大会に向けた意気込みを語り、関係者からは激励の言葉が送られました。また、町や関係者などから激励金や花束が贈呈されました。

壮行会は、遠藤選手の所属先、忍建設近くの仙台市や星野選手が勤務先するホテルリステル猪苗代でも開催。集まった大勢の関係者が五輪での活躍を祈りました。

この広報が皆さんの手元に届く頃には、オリンピックのモーグル競技は終了していますが、3月1、2日には本町でフリースタイルスキーW杯福島猪苗代大会が開催されます。また、3月7日には鈴木猛史選手が出場するパラリンピックが開幕します。

猪苗代から世界にはばたく3選手の活躍を、みんなで応援しましょう。

オリンピック・パラリンピックの出場を前に意気込みを語った3選手のインタビューを紹介します。

会津磐梯山エリアを世界に発信

遠藤、星野両選手の町壮行会に先立ち、スキーリゾートふくしま創造会議と両選手がスポンサー契約を締結し、町役場で記者会見を開きました。同会議は、本県ゆかりの選手と契約を締結し、地域が一体となってモーグルトップ選手を支援するとともに、ウェアに貼り付けた「絆 会津磐梯山エリア」の文字入りワッペンで、地域の認知度アップを図ります。W杯を転戦する2人が、世界に磐梯山エリアを発信します。



鈴木猛史

Suzuki Takeshi

(町内蟹沢出身)

Profile すずき・たけし
駿河台大職員
1988年5月1日生まれ
町内蟹沢出身 猪苗代高卒
小学校2年生の時に交通事故に遭い両足を失う。翌年チェアスキーと出会う。
前回のバンクーバーパラリンピックでは、大回転座位で銅メダルを獲得。得意種目は回転
2011/12 シーズンW杯年間総合2位
2012/13 シーズンW杯年間総合優勝

トリノ、バンクーバーに続き3大会連続での冬季パラリンピック出場を決めた鈴木選手。

町の壮行会では「世界の舞台で戦えるのは皆さんのおかげ。福島、猪苗代の環境があったから、今こうして戦えている。この町に生まれた誇りを胸に、ソチでは一生懸命頑張ります」と抱負を語りました。

鈴木選手インタビュー
3度目のパラリンピック。肉体面、精神面での今までの違いは

「バンクーバーの時より体を絞れている。精神面では、前回とは違って気持ちの切り替え方もわかる。平常心で臨めればメダルを取れると思う」

現在の調子は

「調子はいい。このまま好調を維持し、イタリアのW杯で最終調整をしてパラリンピックに臨みたい」

被災地、福島の代表としての意気込みを

「震災後、暗いニュースが多い。自分がメダルを取ることで皆さんの気持ちが明るくなるのであれば、頑張りたい」

町民の皆さんにメッセージを

「今は埼玉にいますが、猪苗代が大好きだという気持ちは変わりません。ここまで強くなれ



壮行会には大勢の町民が激励に訪れた

たのも、皆さんのあたたかい応援のおかげです。町を元気にするために、一番いい色のメダルを持って帰ってきたいと思えます」

前回大会のバンクーバーでは、冬季パラリンピックで県勢初のメダルとなる銅メダルを獲得した鈴木選手。より輝く色のメダルを目指し、3度目の大舞台に挑みます。

【大会日程】※鈴木選手出場種目

- ・8日 ダウンヒル
- ・9日 スーパーG
- ・11日 スーパーコンビ
- ・13日 スラローム
- ・15日 ジャイアントスラローム



遠藤 尚

Endo Sho

(町内渋谷出身)

Profile えんどう・しょう
 忍建設スキー部所属
 1990年7月4日生まれ
 町内渋谷出身 猪苗代高卒
 3歳からスキーを始め、小学校5年生でチームリステルジュニアに所属。本格的にモーグルを始める。猪苗代高時代から日本代表としてW杯に出場、世界を転戦する。
 バンクーバー冬季五輪 7位
 2011/12 シーズンW杯総合 8位
 2012/13 シーズンW杯総合 6位
 今季W杯総合 4位 (1/23 現在)



初めて臨んだ前回のバンクーバー冬季五輪で日本男子モーグル勢過去最高の7位入賞を果たした遠藤尚選手。あれから4年を重ねることに着実に力を付け、昨シーズンはW杯世界ランク6位を記録。若きエースとして日本勢をけん引するまでに成長しました。

町の壮行会では「金メダルを取るために、この4年間準備をしてきました。自信を持って、しっかり滑ってきたと思うので応援よろしくお願いします」と抱負を語りました。

遠藤選手インタビュー
 — 冬季五輪出場が決まり、今の心境は
 「ほっとした部分はあったが、今回は前回のバンクーバーの時

初めて臨んだ前回のバンクーバー冬季五輪で日本男子モーグル勢過去最高の7位入賞を果たした遠藤尚選手。あれから4年を重ねることに着実に力を付け、昨シーズンはW杯世界ランク6位を記録。若きエースとして日本勢をけん引するまでに成長しました。

町の壮行会では「金メダルを取るために、この4年間準備をしてきました。自信を持って、しっかり滑ってきたと思うので応援よろしくお願いします」と抱負を語りました。

遠藤選手インタビュー
 — 冬季五輪出場が決まり、今の心境は
 「ほっとした部分はあったが、今回は前回のバンクーバーの時

星野純子

Hoshino Junko

(チームリステル)

Profile ほしの・じゅんこ
 チームリステル所属
 1989年9月25日生まれ
 新潟県長岡市出身 新潟大卒
 高校生の頃からリステルスキーファンタジアでモーグルの練習を重ね、2012年4月、ホテルリステル猪苗代に入社。勤務しながら練習に励む。2013 W杯福島猪苗代大会ではモーグル、デュアルモーグルの2種目で決勝に進出
 今季のW杯第6戦で初の3位表彰台を経験



カナダ・バルセントコムでの今季W杯第6戦で自身初となる3位表彰台を経験した星野選手。同時に初めての冬季五輪の切符を手に入れました。

町の壮行会では「初めてのオリンピックですが、気負わずにのびのびと自分の滑りができればいいと思っています。お世話になった人への感謝を忘れず臨みたいと思います。応援よろしくお願いします」と抱負を述べました。

星野選手インタビュー
 — 初の冬季五輪出場が決まり、今の気持ちは
 「最初は信じられなかったが、今は実感もわいてきた。気持ちを引き締めて、しっかり滑りたいと思う」

オリンピックまでの道のりはどんな道のりだったか
 「今回は選考基準が厳しかったので出られるかどうか本当にわからなかった。一試合、一試合いい滑りをしようと滑った結果、出場につながった」
 — 被災地から出場する選手としてどんな滑りをしたいか
 「オリンピックで元氣な滑りを見せて、子どもたちにも興味を持ってもらいたい。少しでも雪の上立つ子どもを多くしたい」
 — 町の皆さんに対する思いは
 「猪苗代に住んでまだ2年目なのに、町の皆さんにはとても親切にしてもらっている。中には自分の子どものようにかわいがってくれる人もいて、とても感謝している。今回オリンピックで活躍することで、恩返しができるばと考えている」
 オリンピック直前のW杯で自身初の表彰台を経験。冬季五輪の代表となり、一段と知名度が上がった星野選手。持ち前のピュアスマイルで人気も急上昇中です。

昨年のW杯福島猪苗代大会ではモーグル、デュアルモーグルの2種目で決勝に進出。ホームゲレンデで再び開かれるW杯での活躍に期待が高まります。



Pick Up

今月のイベント

博士の生家を 鮮やかに飾る

翁島小学校の1年生と3年生の合わせて23人は1月10日、野口英世記念館内の博士の生家で、「団子挿し」を体験しました。八子弥寿男館長のあいさつの後、同館の鬼多見浩さんが「白の団子は雪のように清らかな心。緑は草や木のように丈夫な心と体。赤は太陽のようにパワフルに。黄色はたくさん食べ物が取れるように」と団子の色に込められた願いなどについて説明。児童たちはそれぞれの願いを込めながら、居間に設置された大きなミズキの木に色とりどりの団子やみかん、ふなせんべいなどを飾りつけました。きれいに彩られたミズキの木は1月末まで置かれ、来館者らの目を楽しませました。

【団子挿し】
小正月に行われる伝統行事。ミズキの枝に色とりどりの団子を挿して花が咲いたようにし、五穀豊穡や家内安全を祈願する。会津地方では「団子挿し」と呼ばれているが、全国的には主に「餅花」と呼ばれる。「ミズキ団子」「まゆ玉」などと呼ぶ地方もある。団子を挿す木もヌルデ、エノキ、ヤナギなど地方によって異なり、飾り付ける物も地域ごとに特色がある。

まちの応援マガジン いなわしろ

広報 猪苗代

Feb.2014
2
No.640



今月の表紙

節分にちなみ、翁島小の1年生と3年生は、野口英世博士の生家で豆まきをしました。鬼に扮した先生らが現れると、児童らは「鬼は外、福は内」と元気な声を響かせながら、勢いよく豆をまきました。

【撮影日】 1月31日
【撮影場所】 野口英世記念館

Contents — 【目次】

- 02 祝 冬季オリンピック・パラリンピック出場
- 06 フリースタイルスキーW杯のお知らせ
- 07 Pick up
- 08 成人おめでとうございます
- 10 まちのわだい
- 14 笑顔でこんにちは／スクールトピックスほか
- 16 いなわしろタウンページ
- 20 暮らしの情報広場
- 24 みんなの美術館／食生活改善推進員コーナー

外為オンライン presents 2014 FIS フリースタイルスキー ワールドカップ 福島猪苗代大会 開催

会場：猪苗代町リステルスキーファンタジア

ソチオリンピック直後となる3月1日・2日。
モーグルワールドカップが“フリースタイルスキーの聖地”
猪苗代に再びやって来る!!
メダルの期待がかかるモーグルジャパンチームの
凱旋大会となるか!? 注目の大会が開催される。

3.1(土) モーグル競技 開場7:30 ●競技開始9:05(予定)	3.2(日) デュアルモーグル競技 開場7:30 ●競技開始9:05(予定)
--	--

前売り 観戦券

- 1日観戦券 大人 2,500円 / 子供 1,500円 ★当日券大人・子供共 500円増
- 2日間通し券 大人 4,000円 / 子供 2,000円 ★当日券無し
- スペシャルサポーター券 〈開会式&パーティ(2/28) +2日間観戦券(特別観戦エリア可)〉
大人(高校生以上) 14,000円 / 子供(中学生以下) 7,000円 ★当日券無し
※子供(小・中学生対象)幼児無料 ※全席立ち見、自由席、期日指定券です。

チケットの お求めは

- 下記プレイガイド、又は、組織委員会事務局(リステル猪苗代フロント)
- ローソンチケット <http://l-tike.com/>
 - Lコード: 26666 ■店頭販売: ローソン
 - お問合せ窓口 TEL0570-000-777 (10:00~20:00)
- ピアチケット <http://pia.jp/t/>
 - Pコード: 1日券 825-446 2日券 683-333 入場券 683-334
 - 店頭販売: セブンイレブン、サークルKサンクス、ぴあのお店
- e+イープラス <http://eplus.jp/>
 - 店頭販売: ファミリーマート店頭 Fami ポート

主催: 国際スキー連盟 / (公財) 全日本スキー連盟 主管: 福島県スキー連盟 特別協力: 環境省 猪苗代町
後援: 観光庁 / 福島県 / 福島県教育委員会 / 猪苗代町教育委員会 他 特別協賛: (株) 外為オンライン

大会事務局 ■ 2014 FIS フリースタイルスキーワールドカップ 福島猪苗代大会 組織委員会事務局
〒969-2696 猪苗代町川桁 ホテルリステル猪苗代 TEL 0242-67-4110 E-mail: fss-worldcup@gambaruzo.jp

◎お車の場合: 臨時駐車場よりシャトルバスでの送迎となる場合がございます。(約15~30分)



猪苗代・翁島・千里地区の新成人



誓いの言葉を述べる大川原さん



成人おめでとうござります

晴れの日を迎えた 新成人からひと言



01

- 01_ 看護師を目指しています。患者さんを笑顔にできるような看護をしたいです。山口弥久さん(左から2人目)
- 02_ 4月から保育士として働きます。子どものありのままを受け止められるような保育士になりたいです。遠藤希さん
- 03_ 警察官になって2年目です。社会人としての意識をより高めて、努力を忘れずにしっかり生きていきたいです。小檜山徹さん
- 04_ 恩師からもひと言。「みんな立派になってとてもうれしく思う。素晴らしい猪苗代町を忘れずに、世界に飛躍して行ってほしい」。教え子たちのお祝いに駆け付けた猪苗代中の川島真一先生(中央)
- 05_ 陸上自衛隊福島駐屯地に勤務しています。何かあったときにはすぐに動いて、国のために貢献していきたいです。佐藤佳蓮さん(右から1人目)
- 06_ 4月から自動車整備の仕事に就きます。安心、安全なサービスを提供して、お客さんに「ありがとう」と言ってもらえるように頑張ります。阿部祐也さん(右から2人目)



02



03



04



05



06



育ててくれた両親に感謝しています。お金を貯めて親孝行したいです。正木恵理奈さん(右)

栄養士を目指して勉強を頑張ります。小林莉佳さん(左)



前後町長から成人証書を受け取る佐藤郁美さん



華やかな振袖に身を包んだ新成人たち

平成26年の町成人式は1月12日、学びいなで行われ、男子84人、女子70人の計154人が新成人として晴れの門出を迎えました。式では前後公町長が「お世話になった人への感謝の気持ちをお忘れのことなく、若さと情熱、揺るぎない信念を持って、自らの人生を切り開いてほしい」と式辞を述べた後、町内6地区の代表者にそれぞれ成人証書を手渡しました。

鈴木武喜町議会議長、小檜山善雄議長が祝辞を述べた後、成人代表の大川原伸幸さんが「野口英世博士の『目的・正直・忍耐』という遺訓を受け継ぎ、希望、責任そして郷土への誇りを胸に地域社会に貢献していく」と宣誓、成人としての誓いを新たにしました。

式典終了後は、色とりどりの振り袖やスーツなどに身を包んだ新成人たちが旧友との再会を喜び合い、記念撮影などをする姿が見られました。



月輪・長瀬・吾妻地区の新成人



長瀬小の児童と雪合戦を楽しむ、さとうきび親善大使の城間さん(中央)と泉さん(右)



新雪の上をかけっこする親善大使たち。初めて見る雪に大使たちは大はしゃぎ

福島と沖縄の絆を深める

沖縄県から「さとうきび親善大使」が来町

1月22日から25日まで、沖縄県の「さとうきび親善大使」に任命された小学生4人が来県しました。

大使は沖縄県南城市の船越小5年の泉大さんと銘苅春史さん、馬天小3年の城間かれんさんと大城優月さんの4人で、23日は緑小、24日は長瀬小を訪れ、両校の児童と交流を深めました。

沖縄県と本県は交流を目的に「うつくしま・ちゅらしま総合交流事業」を続けており、本県からは毎年2月に「雪だるま親善大使」が派遣されています。沖縄県からの親善大使派遣は今回が初めてです。

泉さんらは両校でスライドを使って沖縄県や自分たちの学校を紹介するなどしたほか、緑小ではクロスカントリースキーやそり遊び、長瀬小では雪だるま作りなどをして猪苗代の冬を満喫しました。

本町からは緑小6年の古川萌々さんと長瀬小6年の長嶺有真さんが雪だるま親善大使として沖縄県を訪問します。2人は「福島や猪苗代のいいところをしっかりと伝えてきたい」と抱負を語ってくれました。



出合いの集いで、長瀬小の児童に船越小5年生からのメッセージを手渡す泉さん(左)。さとうきびなどの特産品も贈呈された

雪遊びがとても楽しかった。また来たい

福島や猪苗代のいいところをPRしてきます



銘苅春史さん(船越小5年)

猪苗代の一面の雪景色にとっても感動しました。雪遊びがとても楽しかったです。クロスカントリースキーも初めての体験でしたが、親切に教えてもらいました。また福島に来て、思う存分雪遊びを楽しみたいです。



城間かれんさん(馬天小3年)

猪苗代での一番の思い出は、緑小や長瀬小のみんなと雪遊びをしたことです。特に雪合戦がお気に入りです。本当に楽しくて、福島に馬天小があればいいのと思いました。沖縄にも雪が降ってほしいです。



長嶺有真さん(長瀬小6年)

一緒に雪だるま作りをしたことが楽しかったです。沖縄に雪を持っていくので、向こうの人たちにも雪で楽しんでもらいたいです。沖縄と福島の交流が今後活発になるように、福島のいいところをしっかり伝えてきます。



古川萌々さん(緑小6年)

さとうきび親善大使に沖縄のことを教えてもらって、ますます行ってみたいになりました。沖縄に行ったら、会津や猪苗代のことを少しでも知ってもらえるように頑張ります。馬天小の人たちと交流するのがとても楽しみです。



町役場に門松を届けた増子理事長(左)ら

良い年になりますように

シルバー人材センターが門松を贈呈

町シルバー人材センターは12月24日、町役場などに門松を寄贈しました。同センターは毎年、会員が作った門松を町内の公共施設などに贈呈していて、今年は町役場のほかにJR猪苗代駅や高齢者福祉施設などにも贈りました。町役場の贈呈式には同センターの増子恒三理事長が会員と共に訪れ、正面入り口に設置しました。

長年の水環境保全活動称える

猪苗代湖の自然を守る会が環境保全表彰

猪苗代湖の自然を守る会(鬼多見賢代表)はこのほど環境省の水・土壌環境保全活動功労者表彰を受けました。この表彰は、同会が長年にわたり猪苗代湖畔の清掃活動や水質調査などを行い、水環境の保全活動に尽力したことが認められたものです。鬼多見代表は「会員一同受賞を喜んでます。この賞に負けないように、今後も町民の皆さんの協力をいただきながら、猪苗代湖の水質日本一を目指して一生懸命取り組んでいきます」と話しました。



前後町長に受賞を報告した鬼多見代表(左から2人目)ら



講師の話真剣に聴く参加者

認知症を理解し助け合える町に

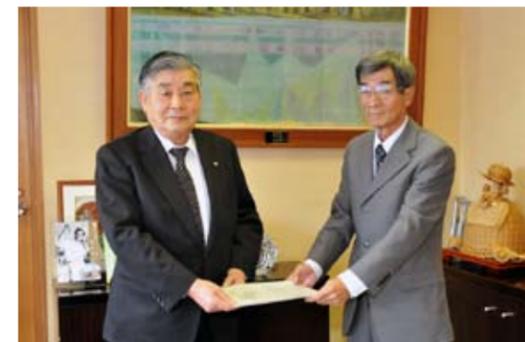
認知症サポーター養成講座を開催

認知症サポーター養成講座は1月16日、学びいなかで開催されました。認知症サポーターとは、認知症を正しく理解し、認知症の人や家族を地域で温かく見守り支援する「応援者」のことです。講座には27人が参加。講師は町包括支援センターの職員が務めました。参加者からは「猪苗代全体が、認知症を理解し助け合える町になればいい」「小・中学校でも講座を開いてほしい」などの活発な意見が聞かれました。講座は今後も開催する予定です。

補助金の適正執行のために

補助金等適正化委員会が審議結果報告

町補助金等適正化委員会の鈴木新一委員長は12月25日、前後町長のもとを訪れ、委員会の審議結果を報告しました。審議結果では、補助金が税金などの貴重な財源で賄われていることをふまえて、繰越額が多い補助事業者には補助金の交付を見合わせることや補助金の積算根拠を十分精査することなどを指摘。一方で、事業の効果が確実に見込まれ、町の振興に寄与する場合には、予算の範囲内で補助金の増額を検討することが盛り込まれました。



前後町長に審議結果を手渡す鈴木委員長(右)



選手らに心を込めたおもてなし

土町地区住民がインターハイ歓迎の雪だるま作成



写真上 作業終了後、集会所そばに作った大きな雪だるまの前で記念撮影
写真左 歓迎の思いを込めて雪だるまを作る皆さん。「久々に作ると楽しい」「童心に返る」などと笑顔で話しながら、和気あいあいと作業していました

本町で2月4日から8日まで開かれた全国高校総体(インターハイ)・第63回全国高等学校スキー大会の開幕を前に、土町地区では2月1日、住民が歓迎の雪だるまを設置しました。

同地区は猪苗代スキー場と共に発展してきた民宿街。大会で訪れる選手たちに歓迎のおもてなしをしようと、雪だるま作りを企画しました。

作業には住民約30人が参加。アルペン会場の猪苗代スキー場と同地区を結ぶ道路沿いに約20体の雪だるまを作成し、歓迎ののぼり旗も設置しました。土町集会所の南側には、起き上がり小法師の形をした大きな雪だるま2体も作られました。

同地区の佐賀昭男区長は「選手たちにいい思い出を作ってもらって、また猪苗代を訪れてもらいたい」と住民たちと爽やかな汗を流していました。

五穀豊穡や無病息災を願う

町内の各地区で歳の神

1月10日から15日にかけて、小正月の伝統行事「歳の神」が町内の各地区で行われました。半坂地区の歳の神は1月15日、鶴峯稲荷神社そばの広場で行われ、地区住民が五穀豊穡や無病息災、厄払いなどを願ってたきあげました。住民たちは振る舞われた甘酒やみかんを味わったり、持ち寄った餅やするめを焼いて食べたりして、伝統行事を楽しみました。広場のそばには雪灯籠が作られ、雰囲気盛り上げていました。

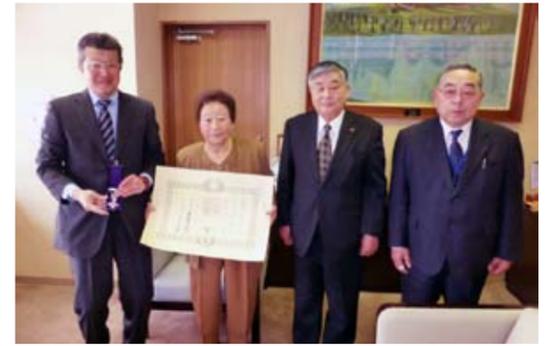


大勢の住民が集まり、一年の幸せを願った半坂地区の歳の神

故菅井誠さんに叙位叙勲伝達

従六位・瑞宝双光章の荣誉に輝く

元猪苗代小学校長の故菅井誠さん(上戸駅前)への叙位・叙勲伝達式は1月22日、町役場で行われ、故人に代わり出席した妻清子さんと長男の明人さんに前後公町長から勲記と勲章が伝達されました。菅井さんは昭和22年から42年間にわたり小学校の教育に携わり、学校教育の振興・充実に顕著な実績を残しました。教職を退いた後は町教育委員会委員に就任。平成13年からは2年間委員長を務め、地方教育行政の振興に尽力しました。



伝達式に出席した明人さん(左)と清子さん(左から2人目)

増子恵二さんに文部科学大臣表彰

社会教育振興の功績称える

社会教育功労者として文部科学大臣表彰を受けたボーイスカウト福島連盟理事長で日本ボーイスカウト北海道・東北ブロック協議会長の増子恵二さん(樋ノ口)は12月26日、町役場を訪れ、前後町長に受賞を報告しました。この表彰は、ボーイスカウトの指導者を長年務めるなど、社会教育の振興に尽力した功績が認められたものです。増子さんは「たいへんありがたい。今後も良い子どもたちを育てるために精進していきたい」と話しました。



受賞の報告に訪れた増子さん(中央)

年頭に無火災・無災害願う

町消防団幹部らが出初め式を挙行

今年1年の無火災、無災害などを祈願する出初め式は1月6日、町内の諏訪神社で行われ、町消防団幹部など約50人が出席し、玉串をささげて町民の安全を祈願しました。神事後、前後町長が「町民の生命財産を守るという崇高な使命の下、消防団の一層の尽力を期待する」とあいさつ。五十嵐正義団長が「団員各位が職務を全うする自覚を新たに、地区住民の安全を守るとともに、防災意識の高揚に努めてもらいたい」と団幹部らを鼓舞しました。



町民の安心、安全な暮らしを祈願しました



買い物客などでにぎわった中央商店街

縁起物などを求め長蛇の列

新春恒例の十三日市が開催される

新春恒例の初市「十三日市」は1月13日、中央通り商店街で開催されました。オープニングセレモニーでは、神事、鏡開きや町芸能保存会の太鼓演奏の後、先着150人に福袋がプレゼントされました。通りには起き上がり小法師、風車やだるまなどの縁起物や飲食物の露店が並び、多くの買い物客でにぎわいました。昨年末に町商工会が販売した商品券で買い物をした人が応募できる抽選会も開催され、豪華賞品当選者の発表に会場が沸きました。



五十嵐会長(右)からスキーの板を受け取る児童

猪苗代ならではの楽しさ味わって

猪苗代スキークラブが避難児童にスキー用具貸与

猪苗代スキークラブは1月10日、町内に避難し小学校に通う児童らにアルペンスキーセット一式を貸し出しました。東日本大震災後、同クラブが毎年実施しているもので、今年は12人に貸与されました。貸与式では同クラブの五十嵐憲雄会長が「スキーを通して一生に残る思い出を作ってほしい」とあいさつ。児童代表の西山耕介さん(猪苗代小6年)は「小学校最後の年なので、悔いが残らないようにしっかり滑りたい」とお礼を述べました。



県中体の女子距離フリーで優勝した小林萌々



フリースタイルスキーふくしま大会女子モーグルで3位の谷口綺穂

スキー大会で中高生大活躍

1月に入り、町内のスキー場やクロスカン트리スキーコースでは、次々とスキー大会が開催されています。選手の皆さんの素晴らしい成績の一部を紹介いたします(成績上位者多数のため、3位までの紹介とします。敬称略)。

●第59回県高校体育大会スキー大会(1月14日～16日)

- ・男子距離クラシカル 10^{キロ}
3位 安部晃史(日大東北高2年、東中卒)
- ・女子距離クラシカル 5^{キロ}
3位 長田愛(猪苗代高3年)
- ・男子大回転 優勝 長谷部尚仁(猪苗代高2年)
- ・女子大回転 優勝 猪俣美彩(猪苗代高3年)
- ・男子回転 優勝 坂本直俊(猪苗代高2年)
- ・女子回転 優勝 猪俣美彩(猪苗代高3年)
- ・男子距離フリー 10^{キロ}
2位 安部晃史(日大東北高2年、東中卒)
- ・女子距離フリー 5^{キロ}
2位 長田愛(猪苗代高3年)



県中体の男子距離クラシカルを制した一ノ瀬和成



県中体で男子距離リレー4連覇を飾った東中(左から鈴木、松本、青木、一ノ瀬)

●2014 フリースタイルスキーふくしま大会(1月25日)

- ・女子モーグル 3位 谷口綺穂(猪苗代高2年)

●第56回県中学校体育大会スキー競技大会(1月14日～16日)

- ・男子距離フリー 5^{キロ}
2位 一ノ瀬和成(東中2年)
- ・女子距離フリー 3^{キロ}
優勝 小林萌々(猪苗代中2年)
2位 増子風鈴(猪苗代中3年)
- ・男子回転 優勝 岡野大我(猪苗代中3年)
- ・女子回転 2位 伊藤睦(猪苗代中1年)
- ・男子距離クラシカル 5^{キロ}
優勝 一ノ瀬和成(東中2年)
3位 長峰悠真(猪苗代中2年)
- ・女子距離クラシカル 3^{キロ}
2位 小林萌々(猪苗代中2年)
3位 土屋菜奈(猪苗代中1年)
- ・男子距離リレー 20^{キロ} 優勝 東中
2位 猪苗代中
- ・女子距離リレー 9^{キロ} 2位 猪苗代中



大好きなパパとママに抱っこされて、にっこり笑顔の翔音くん

すくすくと元気いっぱい成長中の翔音くん。パパは「大きくなったら、一緒にキャッチボールやサッカーをしたい」、ママは「3人でいろいろな所に出掛けたい」と夢を膨らませています。

鈴木 翔音 くん

平成25年4月生まれ
～西久保
歩さん・奈々さん夫婦の長男

とにかく食べるのが好きだという翔音くん。好き嫌いなく離乳食をモリモリ食べて、すくすく元気に成長中です。日中はママの奈々さんと過ごす翔音くんですが、一人で自由に遊ぶことが多いとのこと。「引き出しを開けて中の物を出したり、周りの物を取って投げたりと、家中でいたずらしています」と奈々さんは笑います。大好きなパパが仕事から帰ってくると、満面の笑みでお出迎え。パパの歩さんは、そんな翔音くんに日々癒されているそうです。最近、つかまり立ちをマスターし、伝い歩きもできるようになった翔音くん。行動範囲や遊びの幅も広がり、いろいろな意味で、今後ますます目が離せません。※「笑顔でこんにちは」に掲載希望の人は広報担当まで申し出てください。

☎(02)2111

あいづダストセンター・会津自動車工業



贈呈に訪れた(左から)一重憲二郎、一重卓男の両氏

会津若松市のあいづダストセンターと会津自動車工業は12月19日、車いすを人力車のように引いて移動できる補助装置「JINRIKI」が付いた車いすなどを町に寄贈しました。あいづダストセンターの一重卓男社長と会津自動車工業の一重憲二郎取締役部長が町役場を訪れ、前後町長に贈呈しました。

猪苗代吹奏楽団

猪苗代吹奏楽団は12月19日、町に災害復興支援協力金として2万2千円を寄付しました。寄せられたのは昨年12月に学びいなかで開催した「いなわしろ音楽祭」で来場者から募った善意です。齋藤直団長、阿部達也副団長と指揮者の渡部鶴雄さんが町役場を訪れ、前後町長に手渡しました。



町役場を訪れた齋藤団長(左から2人目)ら



本間輝男さん(釜井)は1月8日、観賞用として金のなる木と梅の鉢植えを町役場に届けてくださいました。1月20日には花の咲いたアロエの木を届けていただきました。

上記のほか、震災復興事業協力金として鈴木幸浩さん(廻谷地)から20,000円、野口英世博士のふるさと猪苗代応援寄付金として山中草平さん(千葉県)から10,000円、佐久間啓さん(郡山市)から1,000,000円をご寄付いただきました。

善意をありがとうございます

農林課臨時職員 農林課 農業振興係(スクリーニング) ☎(62) 2116、堆肥施設係(堆肥製造) ☎(85) 8810

No.	職種等	資格要件	募集人数
1	食品等の放射性物質スクリーニング検査	パソコン(エクセル・ワード)が操作できる人	1
2	優良堆肥製造施設堆肥製造	下記の免許がある人または平成26年3月末日までに取得見込みの人 ・中型自動車免許一種(8ト限定可・AT限定不可) ・車両系建設機械(整地・運搬・積み込み用および掘削用)技能者 ・大型特殊運転免許・フォークリフト技能者 ・小型移動式クレーン技能者・玉掛け技能者	1

建設課嘱託職員 建設課 建設係(道路維持補修)・都市整備係(都市公園整備・維持管理) ☎(62) 2118

No.	職種等	資格要件	募集人数
1	道路の維持補修	下記の免許がある人または平成26年3月末日までに取得見込みの人 ・大型免許・大型特殊運転免許 ・車両系建設機械(整地・運搬・積み込み用および掘削用)技能者	1
2	都市公園整備・維持管理	同上	1

教育委員会嘱託職員 教育総務課 教育総務係 ☎(62) 5677

No.	職種等	資格要件	募集人数
1	学校施設管理嘱託員(学校用務員)	自動車普通免許がある人で学校へ通勤できる人	1
2	特別支援員	経験者または教員免許がある人	1

募集

緊急雇用臨時職員などを募集します

失業や就職難でお困りの方へ

東日本大震災などにより離職後仕事に就けない人や仕事のない人に就業の機会を提供するため、緊急雇用臨時職員などを募集します。

▼募集職種および予定人員
募集一覧(下表および左表)のとおり

▼資格要件

◎緊急雇用臨時職員

被災地域(※)の事業所を離職した失業者または当該地域に居住していた求職者(被災求職者)

(※被災地域：青森県、岩手県、宮城県、福島県、茨城県、栃木県、千葉県、新潟県、長野県)

※非常勤特別職の地方公務員は、雇用されない場合があります。

※緊急雇用臨時職員については、過去に緊急雇用創出基金事業で雇用されたことがある人は応募できません。

◎緊急雇用臨時職員以外

募集一覧の資格要件のとおり

▼勤務条件
緊急雇用臨時職員については、

猪苗代町緊急雇用創出基金事業における臨時職員の雇用等に関する規則による。
・農林課臨時職員については、猪苗代町臨時職員の雇用等に関する規則による。
・建設課および教育委員会嘱託員は、猪苗代町嘱託員の任用等に関する規則による。

▼応募手続き

町指定の履歴書に記入し、写真を貼り付けの上、2月28日(金)までに総務課(教育委員会嘱託員は教育総務課)に提出してください。履歴書は総務課に備え付けてあります。

町のホームページに掲載しているPDFファイルをダウンロードして利用することもできます。

▼選考

面接試験により選考します。
◎日時 3月8日(土) 午前9時から(※到着順に試験を行います)

▼雇用期間

平成26年4月2日から平成27年3月31日まで(ただし、道路の維持補修業務嘱託員および都市公園整備・維持管理業務嘱託員については、平成26年12月14日まで)

▼問い合わせ先

それぞれ募集一覧のとおり

お知らせ

新卒者などを採用した事業主に奨励金を交付

町では、若年層の町内への就職促進および早期離職者の再就職支援を目的として、新規学卒者等を常用雇用者として採用した町内の企業などの事業主に、奨励金を交付します。

▼交付対象要件

- ① 新規学卒者等を常用雇用者として採用し、引き続き雇用している企業などの事業主が次のいずれにも該当する場合に、交付の対象となります。
- ② 法令の規定に基づき、雇用保険に加入していること
- ③ 町税を滞納していないこと
- ④ 交付額 1人あたり月額2万円 ※年度内1事業主100万円を限度とします

▼提出書類

- ① 猪苗代町新規学卒者等就職支援奨励金交付申請書
- ② 新規学卒者等の雇用状況報告書
- ③ 雇用保険被保険者資格取得等の確認ができる書類
- ④ 1週間の所定労働時間が30時間以上であることを確認できる書類

道の駅整備事業説明会を開催します

土地収用法第15条の14の規定に基づき、道の駅整備事業等の事前説明会を次のとおり開催します。

▼日時 2月20日(木)

午後6時30分

▼場所 学びいな 大研修室

▼内容 施設建設に係る事業概要について

▼事業名 道の駅整備事業およびこれに伴う農業用道路水路付替事業

▼箇所 猪苗代町大字堅田字五百坊地内

▼問い合わせ先

建設課 都市整備係

☎(62) 2118

緊急雇用臨時職員 総務課 行政管理係 ☎(62) 2111

No.	担当課	事業名	職種	日額(円)	募集人数	対象者
1	総務課	公共財産環境整備事業	労務員	8,150	2	避難中の人(※)
2	企画財務課	猪苗代湖水環境保全事業	一般事務	7,210	1	被災求職者
3	税務課	税務業務体制強化事業	一般事務	7,210	1	被災求職者
4	保健福祉課	窓口福祉行政サービス強化事業	一般事務	7,210	1	被災求職者
5	保健福祉課	町民健康調査支援事業	一般事務	7,210	1	被災求職者
6	農林課	有害鳥獣駆除対策事業	労務員	8,150	1	被災求職者
7	農林課	優良堆肥製造散布事業	労務員	8,150	2	被災求職者
8	農林課	地域農業活性化支援施設運営事業	労務員	8,150	2	被災求職者
9	商工観光課	商工観光業務体制支援事業	一般事務	7,210	1	被災求職者
10	建設課	道の駅整備事業	一般事務	7,210	1	被災求職者
11	上下水道課	上下水道業務支援事業	一般事務	7,210	1	被災求職者
12	教育総務課	教育総務事務処理体制強化事業	一般事務	7,210	1	被災求職者
13	生涯学習課	体験交流館運営支援事業	一般事務	7,210	2	被災求職者
14	こども課	保育支援拡大事業	幼稚園教諭・保育士	8,150	1	被災求職者

※避難中の人：被災求職者のうち、沿岸部で津波の被害を受けた人、原子力災害の影響により避難を余儀なくされた人など

意見箱

町民意見箱に寄せられたご意見を紹介します

●老人福祉センターの利用時間を延長してほしい
【ご意見】

中の沢の老人福祉センターを楽しむに利用していますが、終了時間をもう少し延長してもらえないでしょうか。せめて午後8時くらいまでのサービスをお願いします。

【回答】

町老人福祉センターの営業は、基本的に火曜日から日曜日の週6日、午前9時に開館し午後4時30分の終了となっております。ご意見のありました、終了時間の延長について検討いたしました。職員の配置や近隣温泉事業者との調整がうまく図れない状況です。

このようなことから施設のご利用は午後4時30分までとさせていただきます。ご理解とご協力をいただきますようよろしくお願いします。

町保健福祉課 高齢者福祉係
☎(62) 21115

ご意見箱は役場庁舎、カメリーナ、学びいなに設置して



人権擁護委員に再任された山田猛夫さん

を再任しました。人権擁護委員は、憲法で保障されている地域住民の基本的人権の擁護と、人権尊重思想の普及高揚を目的として活動しています。

ます。より良いまちづくりのため、皆さんの建設的なご意見をお寄せください。
▼問い合わせ先
総務課 秘書広報係
☎(62) 21111



募集

食を学び楽しく健康づくり！食改さん大募集

食生活改善推進員は、「私達の健康は私達の手で」をスローガンに、食を通してボランティア活動をしています。町が開催する研修を1年間受講すると、食生活改善推進員として活動することが出来ます。

講座では、健康の基本である「食」を中心に講義や調理実習などを通して、健康づくりについて楽しく学びます。

自分が動くことで誰かが健康になれる、素敵なやりがいのある活動です。まずは自分のために、そして家族、地域みんなのために健康づくりの勉強をしてみませんか。

▼対象

町内在住の人(平日の日中、研修会に参加できる人)

▼受講期間

町では、次の日程で人権擁護委員と行政相談委員の合同相談会を開催します。人権問題や法律についてこの機会にぜひご相談ください。
▼開催日時 3月5日(水)
午前10時～午後3時

▼場所 町役場3階 日本間

▼その他 相談無料・秘密厳守

▼問い合わせ先

総務課 秘書広報係
☎(62) 21111

議会

町の将来を決定する場
議会を傍聴しませんか

町議会の本会議は一般に公開されており、どなたでも傍聴することが出来ます。議場は町役場3階です。傍聴する人は、傍聴席入口にある受付簿に住所・氏名・年齢を記入し入場してください。

なお、議事を妨害する恐れのある人は入場できないなど、傍聴の際には注意事項がありますので、職員の指示に従ってください。

▼開会予定日 3月3日(月)

※一般質問は6日(木)、7日(金)の予定です。

お知らせ

「税に関する習字」を
展示します

町納税貯蓄組合連合会では、毎年、町内の小学校3年生から6年生までの皆さんに、税についての正しい知識と関心を持つため「税に関する習字」コンクールを開催しています。今年も、合計359点の作品が寄せられ、厳正な審査の結果、各学年の特選2点、準特選4点、佳作6点が選ばれました。

受賞作品は、2月24日(月)から3月31日(月)まで町役場町民ホールに展示しますので、ぜひ足をお運びください。

▼問い合わせ先
税務課 収納係
☎(62) 21113

掲示板

告示

・平成25年第110号「平成25年度国民健康保険税変更通知書の公示送達について」(町民生課国保年金係)

▼問い合わせ先
議事事務局 議事係
☎(62) 5666

相談

行政相談委員に
相談してみませんか

行政相談委員の定例相談を実施します。定例相談は毎月1回第3水曜日に開催しています。

▼猪苗代町行政相談委員

宮澤 重正さん(下館)

☎(66) 39995

佐藤 明さん(会津若松市)

☎(29) 66333

(会津社会労働保険協会)

▼開催日時 2月19日(水)、3月19日(水)

▼場所 町役場3階 日本間

▼その他 相談無料・秘密厳守

▼問い合わせ先

総務課 秘書広報係
☎(62) 21111

人権擁護委員に
山田猛夫さんを再任

法務省では、本町を担当する人権擁護委員として、26年1月1日付けで山田猛夫さん(名取)

・第111号「猪苗代町虐待防止等地域協議会設置要綱の一部を改正する要綱」(保健福祉課社会福祉係)

・第112号「猪苗代町風しんワクチン接種及び抗体検査助成事業実施要綱」(保健福祉課健康づくり係)

・第113号「平成25年度町県民税督促状の公示送達について」(税務課収納係)

・平成26年第2号「国民健康保険被保険者証無効告示」(町民生課国保年金係)

公告

・平成25年第47号「猪苗代町風しんワクチン接種及び抗体検査事業公告について」(町民生課国保年金係)

・第48号「農用地利用集積計画の公告について」(農業委員会事務局農地係)

・第49号「平成25年度公共工事発注予定情報公表について」(企画財務課財務係)

・平成26年第1号「インターネット公告について(第6号)」(税務課収納係)

※告示・公告された内容については、役場前掲示板をご覧になるか、それぞれの担当課に問い合わせください。

乳幼児及び児童医療費の助成方法が変わります

社会保険(協会けんぽ・健康保険組合・共済組合など)に加入している人の乳幼児及び児童医療費の助成方法が次のとおり変更となります。

平成26年3月1日から、全国の保険医療機関において、一部負担金の支払いをすることなく、安心して医療が受けられるようになります。今までは県外の保険医療機関を受診した場合、一部負担金を支払ってから後日役場にご請求いただいていたが(償還払い)、3月受診分からは県内の保険医療機関と同様に一部負担金の支払いをせずに受診できるようになります(現物給付)。

受診する際には、保険医療機関の窓口に「健康保険証」と「受給資格証」を必ず一緒に提示してください。

※注意

○今回の助成方法の変更は、社会保険診療報酬支払基金の協力によるもので、該当するのは社会保険に加入している人です。国保や国保組合に加入している人は今までどおりですので、ご注意ください。

○学校管理下でケガをしたときは、日本スポーツ振興センターの災害共済給付金が支給されます。この場合、町の医療費助成の対象外となるため、乳幼児及び児童医療受給資格証は使えませんのでご注意ください。

●問い合わせ先 町民生課 国保年金係 ☎(62) 2114

就職

県内企業が多数集まる 企業説明会・就職面接会

福島労働局では、大学など(※注)を卒業予定の人や大学などを卒業し、現在就職活動中の人を対象に、次のとおり企業説明会・就職面接会を開催します。

事前申し込みは不要です。お気軽にお越しください。

(※注) 大学院、大学、短期大学、高等専門学校、専修学校など

【大卒等ジョブフェア】

●対象 平成27年3月に大学などを卒業予定の人

●日時・場所

〈郡山会場〉2月25日(火)

午前10時～午後4時

ビッグパレットふくしま

(郡山市南二丁目52番地)

※県内企業120社が参加予定

〈福島会場〉3月13日(木)

午前10時30分～午後4時

ウエディングエルティ

(福島市野田町一丁目10番41号)

※県内企業80社が参加予定

(参加事業所はいずれの会場も開催

1週間前に、福島労働局ホームページ上で公開します)

●内容

事業所P R、合同企業説明会など(事業所ブースにおける人事担当者

の事業・職務内容の説明、今後の採用計画などの情報提供、ハローワーク

など各機関による職業相談・情報提供などを行います)

●問い合わせ先

〈郡山会場〉郡山新卒応援ハローワーク

☎ 024 (927) 4633

〈福島会場〉福島新卒応援ハローワーク

☎ 024 (534) 0466

【ふくしま大卒等合同就職面接会】

●対象

①平成26年3月に大学などを卒業

予定の人

②平成23年3月以降に大学などを

卒業し、現在就職活動中の人

●日時 3月13日(木)

正午～午後3時45分

●場所 福島県看護会館みらい

(郡山市本町一丁目20番24号)

●内容

オリエンテーション、事業所P R、合同就職面接会(事業所のブースに

おける人事担当者との個別面談、ハ

ローワークなど各機関による職業相

談・情報提供などを行います)

●参加予定企業数 県内35社

(開催1週間前までに、福島労働局

ホームページ上で公開します)

●問い合わせ先

福島労働局 職業安定課

☎ 024 (529) 5396

募集

誰もが好きな時に学べる 放送大学の学生を募集

放送大学では、平成26年4月入学生を募集しています。

放送大学は、テレビなどの放送やインターネットで授業を行う通信制の大学です。働きながら学んで大学

を卒業したい、学びを楽しみたいなど、さまざまな目的で、幅広い世代の方が学んでいます。

詳しい資料を無料で送付しますので、お気軽にお問い合わせください。

●募集学生の種類

〈教養学部〉

科目履修生(6カ月在学し、希望する科目を履修)

選科履修生(1年間在学し、希望する科目を履修)

全科履修生(4年以上在学し、卒業を目指す)

〈大学院〉

修士科目生(6カ月在学し、希望する科目を履修)

修士選科生(1年間在学し、希望する科目を履修)

●出願締め切り日 2月28日

●資料請求(無料)・問い合わせ先

放送大学福島学習センター

〒963-8025 郡山市桑野1-22-21

(郡山女子大学もみじ館内)

☎ 024 (921) 7471

「平和を仕事に」防衛省 が幹部候補生を募集中

防衛省では、次のとおり幹部候補生を募集しています。

【一般・技能】

採用とともに陸・海・空曹長に任命され、約1年間の教育後、幹部自衛官となります。

●受験資格

20歳以上26歳未満の人

【医科・歯科・薬剤科】

自衛隊の衛生分野において、医療衛生業務に従事する幹部自衛官となります。

●受験資格

専門の大卒(見込み含む)30歳未満の人、薬剤科は26歳未満の人

●受付期間

2月1日(土)～4月25日(金)

●試験期日 5月10日(土)

詳しくは下記に問い合わせてください。

●自衛隊福島地方協力本部

会津若松出張所 ☎ (27) 6724

税金

消費税及び地方消費税 が変わります

平成26年4月1日から消費税及び地方消費税の税率が8%に引き上げられます。

また、今回の引き上げに際し、消費税の円滑かつ適正な転嫁を確保するため、消費税転嫁対策特別措置法

によって、次のような措置が設けられました。

①総額表示義務の特例

春の全国火災予防運動 3/1(土)～7(金)

全国統一防火標語

「消すまでは 心の警報 ONのまま」

まだまだ寒さが厳しく、家庭や職場でストーブなどの暖房器具などで火を使用する機会が多いことでしょう。この時期は空気が乾燥しており、ちょっとした不注意から火災が発生しやすくなります。火の取り扱いには十分注意し、火の用心を心掛けましょう。

火災予防の3つの習慣と4つの対策を実施しましょう。

3つの習慣

・寝たばこは、絶対やめる。

・ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。

・ガスコンロなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。

4つの対策

・逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。

・寝具、衣類およびカーテンからの火災を防ぐために、防炎品を使用する。

・火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器等を設置する。

・お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる。

●猪苗代消防署 ☎ (62) 4433

税込価格であると誤認されないための措置を講じていけば、税込価格

の表示をしなくてもよいとする特例(表示例：100円(税抜き))。

②転嫁拒否などに関する措置

事業者間の取引で、税率の引き上げ分の転嫁を拒むチラシや店頭で転嫁を阻害する表示(例えば、「消費税は転嫁しません」などの表示)を

規制する措置。

詳しくは、国税庁ホームページ(<http://www.nta.go.jp/>)をご覧ください。

催し

自然環境の移り変わり と将来について考えませんか

福島大学では、磐梯朝日遷移プロジェクトとして、磐梯・吾妻地域の湖沼・火山・生態系などの自然環境

に関する基礎データの収集と解析、

さらに植生遷移・火山活動・気候変動が自然環境に及ぼす影響に関する

実態把握と将来予想を行う研究を進めており、2013年度の研究成果について

報告会を開催します。

報告会では、猪苗代湖湖底の堆積物や磐梯山周辺の自然環境・地下水

流動などの研究成果について報告します。

●日時 3月2日(日)

午前9時30分～午後4時

●場所 学びいなホール

●内容

2013年度研究成果の口頭発表とポスター発表

プログラムの詳細については、福島大学磐梯朝日遷移プロジェクトのホームページ(<http://www.sss.fukushima-u.ac.jp/bandai-asahi-project/>)でご確認ください。

●対象 どなたでも参加できます(参加費は無料です)。

●福島大学共生システム理工学類

長橋良隆 ☎ 024 (548) 8193

命を守るシートベルト お子様にはチャイルドシートを

交通死亡事故の中には、シートベルトをしていれば命が助かったと思われる事例が意外な程に多くあります。

平成24年度に警察庁と日本自動車連盟(JAF)が合同で実施した調査によると、福島県民の一般道でのシートベルト着用率は運転席で全国

ワースト5位、助手席ではなんとワースト1位という極めて低い数値でした。

この状況を受けて福島県警や自治体・各交通団体がこの1年間シートベルト着用を呼び掛けてきた結果、平成25年度の調査では運転席で14

位、助手席では23位と大幅な改善が見られました。

シートベルト・チャイルドシートを正しく着用し、大切な命を守りましょう。

ベルトした?みんなしたよが合言葉

猪苗代町交通対策協議会

猪苗代警察署管内の犯罪・交通事故発生状況(平成25年12月31日現在)

1 犯罪発生状況

町村別	年別	平成25年	平成24年	増減	増減率%
猪苗代町		55	71	-16	-22.5
磐梯町		20	20	0	0.0
裏磐梯		11	12	-1	-8.3
計		86	103	-17	-16.5

罪種別	町村別		猪苗代町		磐梯町		裏磐梯	
	25年	24年	25年	24年	25年	24年	25年	24年
窃盗犯計	41	45	17	11	10	9		
空き巣	2		1	1				
金庫破り								
事務所荒らし	1	1						
出店荒らし	1	2	1					
倉庫荒らし	1	2						
侵入盗その他	3	5		1				
置き引き	5	5	1		1	1		
車上ねらい	3	5	1	3	1	2		
部品ねらい								2
脱衣場ねらい							1	1
自販機ねらい	1							
万引き	6	4						
職場ねらい				1	1			
さい銭盗		4						
畑荒らし								
スキー・スノーボード盗	6	2	11	2	3	2		
非侵入盗その他	10	3	2	3	3	1		
自動車盗		1						
オートバイ盗								
自転車盗	2	11						
その他の乗り物盗								
暴行・傷害	3		1	4		1		
詐欺・横領	4	3	1			2		
遺失物等横領	2	1		2				
器物損壊	5	16		2	1			
その他の刑法犯		6	1	1				
総計	55	71	20	20	11	12		
増減		-16		0		-1		

◎なりすまし詐欺に注意！家族や警察官、銀行協会職員などを装い、お金をだまし取る詐欺が増えています。また、県内各署でなりすまし詐欺の前兆が発生しており、特に高齢者宅を狙った不審電話が増えています。話の中で、お金の手渡し・振り込みの指示があったときは、すぐに家族や知人が警察(110番)に相談してください。

2 交通事故状況

死亡事故	2	3	0	0	0	0
増減		-1		0		0
人身事故	69	98	17	16	5	8
増減		-29		1		-3

◎路面凍結によるスリップ事故が多発しています。事故を防ぐために、①速度は控えめに②「急」のつく運転はしない③時間にゆとりを持った運転を心がけましょう。

相 談

どんな悩みでも相談を解決方法を共に探します

社会的包摂サポートセンターは、社会的に排除されがちな人(生活困窮者、外国人、セクシュアルマイノリティ、DV・性暴力被害者、障害者、ホームレス、多重債務者、ひとり親世帯など)への多角的な支援事業を実施しています。

当センターでは、震災直後から、被災地支援を含む、どんなひとの、どんな悩みにもよりそって、一緒に解決する方法を探す、何でも電話相談「よりそいホットライン」を実施しています。

24時間通話料が無料で、携帯電話や公衆電話からもつながります。電話による聞き取りが難しい人は、FAXでのご相談にも応じています。秘密は守りますので、一人で悩まずに、ぜひご利用ください。

よりそいホットライン
☎0120(279)226(フリーダイヤル)
FAX 0120(375)727

返済しきれない借金でお困りの方はご相談を

福島財務事務所では、次のような相談を受け付けています。一人で悩まずご相談ください。

- ・返済しきれない借金に関する事
- ・いわゆる「ヤミ金融」や貸金業者に関する事

・不正に利用されている預貯金口座に関する事

●相談窓口
福島財務事務所 理財課
☎024(533)0064(相談窓口直通)
☎024(533)0303(理財課)
●受付時間
月～金曜日(祝日、年末年始を除く)
午前8時30分～午後5時15分

税理士記念日にちなみ税の無料相談会を開催

税理士記念日に「税の無料相談」を実施します。税に関してのご質問ご相談をお受けしますので、ぜひこの機会をご利用ください(予約不要です)。

●日時 2月23日(日)
午前10時～午後4時
●場所 アピオスペース 2階会議室
●相談員 東北税理士会 会津若松支部税理士
☎東北税理士会会津若松支部 支部長 高久敏雄 ☎(24)2411

中小企業の二重債務問題などの解決を支援します

県産業復興相談センターでは、東日本大震災や風評などの原子力災害により事業活動に影響を受けた中小企業の皆さんの二重債務問題や事業の再開・再生に向けた支援を行っています。金融機関出身者や公認会計士などの専門家が、相談受け付けから債権買い取りを通じた返済負担の

毎週火曜日、午後7時まで窓口業務の時間を延長しています

町では、町民の皆さんの利便性向上を図るため、毎週火曜日、午後7時まで住民票・税証明発行などの窓口業務の時間を延長しています。
☎総務課 行政管理係 ☎(62)2111

個人住民税均等割の額が変わります

東日本大震災からの復興を目的として制定された「東日本大震災復興基本法」に基づき、復興や防災の施策に要する費用の財源を確保するための臨時措置として、個人住民税の均等割額が引き上げられます。

●期間 平成26年度から平成35年度までの10年間
●個人住民税均等割額

	現行 (平成25年度まで)	改正 (平成26～35年度)
個人町民税	3,000円	3,500円
個人県民税	2,000円	2,500円
合計	5,000円	6,000円

☎国税務課 賦課係 ☎(62)2113

軽減などの具体的な支援まで、一貫して無料でサポートします。

現在、アンケートによる相談受け付けを実施しており、ご回答いただいた事業者の皆さんにはセンターからご連絡します。

県経営金融課ホームページには、これまでの支援事例なども掲載していますので参考にしてください。

福島県経営金融課 二重債務解決 検索

●相談窓口
県産業復興相談センター
☎024(573)2561
●受付時間
午前8時30分～午後5時15分

お知らせ

自動車の登録・検査の手続きはお早めに

自動車の登録・検査手続きは、毎年3月に集中し、窓口や車検場が大変混雑します。名義や住所の変更、廃車や車検などの手続きは2月中に行うなど、できるだけ早めに済ませてください。

☎東北運輸局 福島運輸支局
登録関係 ☎050(5540)2015
検査関係 ☎024(546)0342

労 働

必ずチェック最低賃金 働くすべての労働者に

福島県最低賃金は、常用・臨時・パート・アルバイトなどの雇用形態にかかわらず、県内の事業場で働くすべての労働者に適用されます。

最低賃金件名	最低賃金額 (時間額)	効力発生日
福島県最低賃金 (下記の5産業を除く全産業)	675円	平成25年 10月6日
非鉄金属製造業	789円	平成25年 12月18日
計量器・測定器・分析機器・試験機・測量機械器具・理化学機械器具・時計・同部品、眼鏡製造業	774円	平成25年 12月27日
電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製造業	741円	平成25年 12月7日
輸送用機械器具製造業	776円	平成25年 12月27日
自動車小売業	772円	平成25年 12月18日

(注)一部に適用除外業種や業務があります。詳しい内容については、下記に問い合わせてください。

☎福島労働局賃金室
☎024(536)4604
会津労働基準監督署
☎(26)6494

プライバシー保護のため、ホームページ掲載分の
メッセージは削除しました。ご了承ください。

町の人口

26年1月1日現在の現住人口
人口 15,169人
世帯数 5,055戸
出生 13人 転入 22人
死亡 21人 転出 31人

●固定資産税 4期分
●国民健康保険税 8期分
●介護保険料 8期分
●後期高齢者医療保険料 7期分
●上下水道使用料 2月分

今月の納期
(納期限2月28日)

4年に一度の冬の祭典、冬季オリンピック・パラリンピックがいよいよ開幕します。巻頭で紹介したとおり、本町ゆかりの3選手が代表に選ばれました。本町におめでとうございます。広報担当として喜ばしい限りです。最高の舞台で活躍する姿をしっかりと目に焼き付けたいと思います。▼世界にはばたく選手たちがこれからもどんどん出てくるように、「まちの応援マガジン」として選手たちの励みになるような広報に努めていきたいと思っております。(矢森)

編集後記

みんなの美術館

2月は緑小学校のお友達の作品です

Our Museum



書道「冬の祭典」

お兄ちゃんとお姉ちゃんに書き方を教わって書きました。それぞれの字のバランスを整えたり、中心を揃えたりするのが難しかったです。特に「の」と「典」が上手に書けたと思います。



土屋 友紀^{ゆき}さん(6年)



「こんなことがあったらいいな」

この木は、人が生活したり、遊んだりできる木です。隙間を絵で埋めて、にぎやかにしてみました。ブランコなどの細かい部分が上手に描きました。



六角 美虹^{みこ}さん(3年)

食生活改善推進員コーナー

～旬の野菜でカンタン料理～

No. 200

具だくさんポトフ

(高血圧予防メニュー)



【材料】4人分

鶏手羽 8本・ジャガイモ 中2個・ニンジン 1本・セロリ 1本・キャベツ 1/4個・玉ネギ 1/2個・A {水 4カップ・コンソメ 1個・ローリエ 1枚}・塩 1^g・こしょう 少々・パセリ 適量・粒マスタード 適量

【作り方】

- ① 鶏手羽は食べやすいように切り込みを入れる。ジャガイモ、ニンジン、セロリ、キャベツ、玉ネギは食べやすい大きさに切る。
- ② ①とAを入れた鍋を火にかけて、沸騰したら弱火にし具材が軟らかくなるまで煮込む。
- ③ 塩、こしょうを加えて味を調え器に盛り、パセリと粒マスタードを添えて出来上がり。

【一人当たりの栄養量】

エネルギー 219^{kcal}、塩分 1.0^g

■一口メモ■

スープやみそ汁などの汁物は、具だくさんにすることで計量が減り、減塩につながります。